



— [会 社 概 要] —

医療、介護、健康分野のIT技術開発を通じて社会課題の解決に取り組む。
本社は東京、鳥取に営業所を持つ。遠隔医療システムや健康データの管理など、医療・健康分野に特化したITサービスを開発している。「People-Centered(人間中心)」を企業理念に掲げ、継続的な安定成長と人材育成を重視。フレックスタイム制度など柔軟な働き方も特徴。

会社名：イサナドットネット株式会社
(鳥取営業所)

業種：情報・通信業

場所：〒680-0034
鳥取県鳥取市元魚町2-201
エスレートビルV 7階

会社HP



X(旧Twitter)



【企業をひとことで(誰に向けて・何を提供している会社か)】

誰に?：医療機関、介護施設、医療機器メーカーなどのヘルスケア関連企業に

何を?：遠隔医療システムや健康データ管理など、医療・介護に特化したITシステムを提供している

経営者インタビュー

【経歴】

慶應義塾大学在学中にサイバーキャッシュ株式会社(現：DG フィナンシャルテクノロジー)の設立に参画し、インターネット決済システムの開発に携わりました。その後、2001年にイサナドットネットを立ち上げ、モバイルアプリケーションやヘルスケアアプリケーションの開発を手がけてきました。現在は当社の経営とともに、3社の取締役も務めています。

【「People-Centered」という理念について教えてください。】

「People-Centered」は単なるスローガンではありません。目の前にいる一人一人の人間を本当の意味で大切にできているか、それを常に問い続けています。社員であれば、その人の人生や家族があり、それぞれの生活があります。お客様であれば、実際に困っていることや課題があります。そういった目の前の人々のために、私たちに何ができるのかを考え、行動することが大切だと考えています。

【鳥取で事業を展開する理由を教えてください。】

特別な理由はありません。ただ、ここに社員がいて、お客様がいて、解決すべき課題があるからです。地域活性化のような大きな話ではなく、目の前の人々が少しでも良い方向に向かえるよう、できることから取り組んでいく。そういった一つひとつの積み重ねが、結果として地域への貢献にもつながっていくのではないのでしょうか。当社では環境整備や日々の小さな習慣を大切にしていますが、これも同じ考えからです。目の前にあることを大切にし、それを継続することで、より良い変化は自ずと生まれてくるものだと思っています。

【求める人材について教えてください。】

特別なスキルは必要としていません。大切なのは、当社の価値観に共感してもらえるかどうかです。プログラミングなどの技術は入社後に身につけることができます。むしろ、目の前の人を大切にできる姿勢、当たり前のことを当たり前前にできる誠実さ、そういった人間性を重視しています。せっかくの縁で当社を選んでくださった方には、この会社で働くことを通じて、少しでも良い経験をしていただきたいと考えています。



役職：代表取締役

いしたに いさな
石谷 伊左奈さん

【就職活動中の学生に伝えたいことはありますか?】

最近の就活では「やりたいことを見つけよう」「自分らしいキャリアを歩もう」という「自分本位」にも聞こえるような言葉をよく聞きますが、少し立ち止まって考えてください。仕事とは本来、誰かのために自分を活かすものです。時には辛いこともあります。それは避けられないものでもあります。ただ、誰かのために考え、行動できるようになると、仕事が楽しくなってきます。必ずしも最初から明確な目標がなくても構いません。目の前のことに誠実に向き合い、そこで出会う人々とのつながりを大切にしていく。それが結果として、本当の意味での「やりがい」につながっていくのだと思います。私自身、学生時代からインターネット黎明期のシステム開発に関わり、様々な偶然の出会いの中で今の事業に至りました。自分の将来は自分でコントロールできるものだという思い込みは捨て、時には思いがけない出会いや縁を大切に、そこから生まれる可能性に身を任せてみる。そんな生き方があっていいのではないのでしょうか。

社員インタビュー



日下部 未歩さん

入社歴:入社6年目
所属:技術部
出身:鳥取県出身(鳥取大学地域学部卒業)

＼＼Ｑ なぜイサナドットネットを選んだのですか？ 〳〳

就職活動では様々な業界の企業を見学しましたが、この会社の雰囲気の良いさに惹かれました。文系出身で、プログラミングの経験が全くない私でしたが、説明会で社長と話をする中で、一から丁寧に教えてもらえそうだと感じました。社員の方々と話してみて、未経験からでも頑張れそうだという安心感を持てたことが決め手になりました。

＼＼Ｑ 仕事のやりがいを感じる時はどんな時ですか？ 〳〳

お客様から「これで助かりました」という言葉をいただいた時が一番嬉しいですね。特に、自分で気づいて提案した改善案に対して好意的な反応をいただけた時は、やりがいを強く感じます。1人で抱え込まず、チームで助け合いながら仕事を進められる環境があることも、私にとって大きな支えになっています。

＼＼Ｑ 人として成長したと感じることは何ですか？ 〳〳

整理整頓の習慣が身についたことですね。学生時代はあまり得意ではなかったのですが、会社での環境整備や清掃活動を通じて、必要なものを必要なだけ保管する考え方が身につきました。この習慣は仕事にも活かしていて、ソースコードを書く際も無駄を省いて見やすく整理することを心がけています。



＼＼Ｑ 社内のコミュニケーションで大切にしていることは何ですか？ 〳〳

相手の話をきちんと聞くことを心がけています。一見シンプルですが、実践は難しく、日々努力が必要です。また、「ありがとう」の気持ちを伝えることも大切にしています。誰かが自分のために時間を使ってくれることは当たり前ではないので、感謝の気持ちをしっかり伝えるようにしています。

岡島 颯志さん

入社歴:入社2年目
所属:技術部
出身:鳥取県出身

＼＼Ｑ なぜイサナドットネットに決めたのですか？ 〳〳

鳥取でIT企業を探していた時に出会い、会社見学で社内の雰囲気の良いさに惹かれました。特に先輩社員との話がしやすく、環境が整っている印象を受けました。実家から通えることも魅力でしたね。

＼＼Ｑ どんな時にやりがいを感じますか？ 〳〳

お客様から「対応が早くて助かります」と言っていただけで嬉しかったです。また、先輩から技術的な相談を受けて、自分の提案が採用された時は、成長を実感できて嬉しくなります。



＼＼Ｑ 入社後、どんな面で成長を感じますか？ 〳〳

朝型の生活習慣が身についたことです。以前は朝が苦手でしたが、今は始業時間の30分前に出社することが習慣になっています。また、社内チャットでの「タコス」スタンプを使った感謝の表現を通じて、人への感謝を自然と意識できるようになりました。

＼＼Ｑ 働きやすさを感じる点は何ですか？ 〳〳

同世代が多く、先輩にも気軽に質問できる雰囲気があります。勉強会や学習する体制も整っていて、フレックスタイム制を活用して自分のペースで働けます。残業も月平均10時間程度で、仕事とプライベートのバランスが取れています。

学生インタビュー



林春那 農学部2年



吉元悠人 農学部2年

今回取材した中で一番印象に残っているのは、石谷社長が仰っていた「自分のために仕事をしている限り、やりがいは生まれない」という言葉です。私は今まで、仕事は自分が生きていくためにするものであり、やりがいも仕事を選ぶ際に「この職に就いたら楽しく仕事出来そうだ」という感覚で決めるのだと考えていました。しかし、仕事は他の人のためにやるものであり、やりがいはその中で見つけるものだとなり、目から鱗が落ちた気分になりました。私も人の役に立ち、仕事をしていく中でやりがいを見つけられるような職に出会いたいです。

働くことの意味・鳥取で働くことの意味を考える機会になりました。どのようなキャリアを歩むのかを考えるようになった世の中ですが、うまく生きようとするのが本当に正しいのか、今まで考えたことのない内容を知ることができました。

また実際に社員の方のお話をお聞きしたとき、オフィス内の清掃など小さなことの積み重ねが普段の業務にも関係してくるとおっしゃっており、習慣化することの意義や無駄なことへの認識が変わるきっかけになりました。

